

学校関係者評価結果および改善計画(令和 6[2024]年度)

本年度の学校関係者評価において、当園の教育・保育活動は多くの点で高く評価されました。また、評価委員の皆様からは、きめ細やかな自由記述を通して、当園の取り組みへの熱い関心と真摯なご意見を寄せていただきました。こうしたご意見は、日々の教育・保育向上に向けた大変貴重な示唆となっております。

以下に、令和6年度の評価結果と今後の改善計画をまとめました。

◆学校評価委員の構成◆ （敬称略）保護者(学年)は、R6 年度のもの
どんぐり組(0・1歳児)・たまご組(2歳児)・ひよこ組(3歳児)・もも組(4歳児)・ふじ(5歳児)

氏 名	選任区分	氏 名	選任区分	氏 名	選任区分
須田 好美	にし保育所所長	金子 哲也	保護者 (どんぐり組)	横山 奈津美	評議員(卒園児) (どんぐり・もも組)
安藤 桂子	葉鹿小学校校長	富岡 瑞希	保護者 (たまご組)	近藤 久子	評議員(学識経験者)・民生 委員・元 PTA 本部
岡崎 佐季子	坂西中学校校長	大屋 悠紀	保護者(ひよこ組)	沼尻 了憲	評議員(学識経験者)・ 最勝寺住職
益子 庄治	葉鹿駐在所警察官	黒川 貫男	足利市議・理事 評議員・元 PTA 会長	石井 敏夫	監事・前葉鹿郵便局長
川島 達也	葉鹿育成会 連絡協議会会長	大竹 祐介	評議員(卒園児) (ふじ組)	柏瀬 光子	評議員(学識経験者)・前葉 鹿地区民生員・児童委員協 議会会長
八木沢 俊	イースターヴィレッジ 施設長	岡村 綾香	評議員(卒園児) (どんぐり・もも組)	柏瀬 省五	第三者委員・岡山大学 宇都宮大学名誉教授
中島 真里	PTA 会長(ふじ組)	殿岡 俊輔	評議員(卒園児) (ふじ組)		

- 評価 A:目標・取組が十分に達成されている。(今後も積極的に継続する)
- 評価 B: 目標・取組が達成されている。(今後も継続する)
- 評価 C: 目標・取組まれているが、成果が十分でない。(今後の改善方法を検討する)
- 評価 D: 目標・取組が不十分である。(今後の改善方法を検討する)

◆ 学校関係者評価 結果(人数)

評価項目	A	B	C	D
①主体的・対話的な学び(サークルタイム)	 14 人	 6 人	 0 人	 0 人
②小学校との連携(架け橋期) ※	 12 人	 6 人	 2 人	 0 人
③子育て支援	 16 人	 4 人	 0 人	 0 人
④主体的な学びの環境	 19 人	 1 人	 0 人	 0 人

※②でCとした保護者様は、小学校との連携について「知らなかった」「まだ、子どもが小さいので感じない」という事情のようでした。(自由記述より)

それぞれの項目で「目標・取り組みが十分に達成されている」「目標・取り組みが達成されている」の評価が大半を占めており、園の教育・保育への高い信頼がうかがえる結果となりました。

◆ 主な評価ポイント

1. 主体的・対話的な学び(サークルタイム)

- 子ども一人ひとりが自分の思いを自由に発言し、認め合う姿が見られました。
- 先生が温かく受け止め、のびのびとした雰囲気の中で学び合いが行われています。

2. 小学校との連携(架け橋期)

- 入学支援シートや情報共有が丁寧に行われており、安心して小学校生活へ移行できる体制があります。
- 運動会や交流行事を通して、小学校を意識した経験が積めることも評価されています。

3. 子育て支援

- 未就園児親子の遊び場「プーさんのおうち」や子育て相談など、地域に開かれた支援が充実。
- 保護者から「気軽に立ち寄れて安心」「入園のきっかけになった」との声もありました。

4. 主体的な学びの環境

- 豊かな自然環境、畑や広い園庭、多彩なコーナー遊びの場が整備され、子どもが自分で選び考えられる環境があることが高く評価されました。
- 「遊びたい！」とワクワクする教具や遊具も充実しています。

5. その他の取り組み

- 食育(野菜づくり)や地域とのつながり、情報共有の工夫など、日々の園運営も丁寧に取り組んでいます。
- 「安心して預けられる」「園全体が温かい雰囲気」という声が多く寄せられました。

✧まとめ

東光寺幼稚園は、

- 子どもの声を大切にする学び
- 小学校へ安心してつながる架け橋

- ・ **地域に開かれた子育て支援**
- ・ **豊かな自然と遊びの環境**

が高く評価されています。

これからも子どもたちが「のびのび」「たのしく」成長できる園を目指してまいります。

さらに、評価項目には含まれていませんが、**体育・パソコン・英語・和太鼓・語リ・音楽など、専門講師による特別活動**も実施しており、子どもたちの豊かな経験や表現力を広げています。こうした多様な活動を通して、心身ともに健やかに成長できる環境づくりを大切にしています。

自由記述（別紙）

◆ 学校関係者評価自由記述

①主体的・対話的な学び(サークルタイム)

- ・子ども一人一人の意見や気持ちを受け止め、話し合いの場が持っていた。20人以上の子どもの話し合いの難しさも感じた。
- ・ふじ1組の様子を見せていただき、子どもたちが自分の思いを自由に発言し、お互いにそれを認め合う雰囲気を感じられました。担任の先生が、それらの考えを受容し、温かい時間であったと思います。
- ・四方から聞こえてくる子どもの声をしっかりひろい、どの子の考えも大切にしようとしていて良かった。
- ・ふじ組さんを見学させていただき、先生が子どもたちの意見をしっかり聞き、多様な考えを認め合っていたと思いました。
- ・子ども一人一人が主体的になってのびのびと生活をしている印象でした。
- ・多くの子ども達が意見を発表していた。小さい声の発言も保育者が聞き取っていた。
- ・言語や性格などで発言が難しい子ども達の意見を本人達がつらいと感じることなく楽しく拾い上げる方法があったらよいと思う。
- ・楽器にふれ合う場面では人気の楽器は子ども達同士で「次貸して」「いいよ」などのやり取りが自然と行われていたのが見られた。
- ・コーナー遊びで保育者がいない場所で園児のみで話し合って意思決定をすることがあり、主体的に考え話し合えていると考える。
- ・小さな学年でも自分で考えて遊びを見つけるのは良いと思いました。
- ・子ども達が自由に意見を言い合い、みんなで話し合いができていたと思います。
- ・多くの子ども達が自主的に意見を出し合い、話し合えていたと思います。
- ・生活発表会では自分たちで考えて、一つの作品を作り上げることで自信をつけ、達成感を味わう経験をすることができた。自分で考えて行動することは今後必要な能力となり、これからもそういった体験の機会を作っていって欲しい。
- ・自分の考えを発言し話し合いながら多様な考えを認め合う環境にあると感じます。
- ・Aでいいと思いますが、より良い教育指導を見つけ出していきたいためBとしました。
- ・子ども達はまだ“自由に発言”“話し合い”ができる状態に成長していないでしょう。先生の立ち振る舞い、子ども達に向けた発言の仕方、むしろ先生同士で会話(対話)、話し合う(相談する)モデルを子ども達に示す、見せる段階でしょう。家庭で両親が対話(話し合い)のモデルを示すことです。子どもはそれをみて育ちます。
- ・子ども達の意見を尊重しながら先生の導きで多様な考えが出来るようなサークルタイムであると感じた。

②小学校との架け橋期の教育(指導要録・入学支援シートなど)

- ・アプローチカリキュラムは参考にさせていただきます。
- ・小学校入学時の情報共有のための時間を確保して実施できていることは大変ありがたいと思っています。入学後も気になる子についてまめに連絡を取り合えるつながりが持てるとよいかと思います。
- ・今後も細かい情報共有に努めさせていただきたいです。
- ・指導要録や入学支援シート、小学校の先生と直接会っての先生同士の面談など、とても細やかであると感じ

た。小学生との共同事業や交流、学校訪問や交通指導など小学生を意識する行事が良いと思う。現在主な交流先は葉鹿小であるが、小俣小や山前小へ進学する園児も多いので、他校とも交流出来たら高めることができるかもしれない。

- ・運動会のかけっこ、秋祭りの参加など小学校で活動することにより小1プログラムの解消に役立っているが他にも年計を見直すことにより交流の機会を増やせると思う。その際（秋祭り等）で入学校支援を要する園児の保護者も参観することで、入学後の見通しが持てると感じる。入学に向けたサポートでは3者（園、学校、保護者）で面談の機会があると尚良いと思う。

- ・まだこども園のため、小学校のことまで考えがいきません。幼稚園に入れば少しづつ知ることが出来るでしょうか。

- ・学年的に（たまご組なので）小学校に関してはあまり感じません。

- ・入学支援シートや、園児指導要録では様々な項目があり、とても細かく記録していただいていることに驚きました。

- ・支援が必要な子どもたちのための情報が共有される体制はとても良いと考えます。

- ・幼稚園と小学校のつながりがあることや入学に際して引継ぎが行われていることは知らなかった。安心ではあるが、どのような内容で引き継いでいるのか親の意向が伝わっているかは分からないのでそういった機会が欲しい。

- ・先生もはっきりした口調で子どもたちに話しかけており、子どもたちも先生の様子を感じ、大きな声でしっかりと会話している姿が良感だった。

- ・小学校と連携し、スムーズな移行ができるよう、支援が行われている。

- ・学校でも情報が伝わることでより良い教育につながることは大事でしょう。このシートを基に教育向上を願います。

- ・支援シートの活用、良いと思います。記録する先生方の負担が大変。デジタル機器を活用して労力の軽減を工夫してください。

- ・指導要録、支援シートなどを活用して、小学校との連携、情報共有が適切に行われていると思う。

③子育て支援（子育て相談・未就園児遊び場提供・専門職と一緒に情報共有など）

- ・プーさんのおうちに親子で遊びに来て、楽しんでいる様子が見られた。

- ・子どもの成長を図るための施設が充実していて、子どもたちはのびのびとても楽しそうに過ごしていました。その子の個性を大切にされた保育が感じられました。

- ・未就園児遊び場提供が週三回以上と機会が多く、また予約なく立ち寄れるところが小さい子どもを連れた保護者にはとてもありがたいと思う。専門職の方のお話が聞ける機会が頻繁にあるのも良いと思う。未就園児組を卒業した在園児や卒園児の保護者や外国籍の保護者（異年齢や異文化の）が気軽に立ち寄っておしゃべりできるイベントなどがあると、せっかくできた繋がりやきっかけを保ったり広げるのに嬉しいかもしれない。

- ・園の子育て支援（プーさんのお家）の評判がとても良い。米山先生とお話をして入園を決めた保護者もいた。

- ・以前、入園前にプーさんのおうちへ行った際、子どもたちがのびのびと遊んでいると感じた。担当の先生が気さくで男親の私でも気楽に話ができたと記憶しています。

- ・入園前に参加はしなかったのですが、理由としては「ぽっか」の常連さんがいるのでは？など思った時に、特に一人目の子どもだと親同士の関わりに慣れていないので、参加を躊躇ってしまいました。初参加者限定を増やしてみてもいい気がします。
- ・子どもが入園前に通っていた未就園児クラスでは、季節に合わせた制作やイベントなどを用意してくださり、とてもいい刺激になっていました。
- ・先生や他のお友達との交流でスムーズな入園にも繋がりました。
- ・ハート組は予約制ではなかったもので、当日に思い立っていくことが出来たのでとても助かりました。（ほかの幼稚園の未就園児教室は事前予約が多い）
- ・未就園児を持つご家族の支援と交流は地域の環境改善にも資すると思います。
- ・子育て支援はボリュームが多岐にわたっている中、一つ一つを真剣に取り組むことが必要と思う。
- ・子育て支援、取組が充実され、専門職等の連携が適切である。
- ・より良き子育て支援の改善を望みます。
- ・現状できるだけ事しているとみうけました。うまくゆくかは周囲(専門職の方々)の問題でもあるのでしよう。保護者への取り組みは、しっかりやっていると見受けられます。
- ・子育て家庭への支援は、専門職配置や未就園児遊び場提唱など十分にされていると思う。
- ・何かあった場合や園での様子を電話などで教えてくれたり、担任の先生以外も子どものことを見てくれており、会った時に話してくれるので、安心している。

④主体的な学びが出来る環境の用意

- ・それぞれの個性を尊重し、それぞれのペースに合わせて、育ててもらっている。園児の意見を取り入れながら、つくり上げた生活発表会は子どもたちにとっても良い経験だと思う。
- ・子どもたちは様々な経験を通して、多くのことを学んでいる様子が伝わりました。こういった活動のために、環境を整えることは大切であると思いますが、なかなかできないものです。その中で、十分に環境整備が出来ていると思いました。
- ・様々な教具や遊具が整っていて、主体的活動のできる環境が整っていると思う。日本以外の国のお人形などもあり、他国へ偏見などにも配慮されていると思う。
- ・用意された椅子に座る、用意された楽器をえらんで、先生のピアノに合わせて、リズム楽器を好きにタタク。結局は皆に合わせる、(協力)社会性の協調です。個性の強調・独創性の養成には、もう一工夫が必要をおもいます。
- ・自然の中で集団生活を通して個性を育んで伸ばせたら。
- ・主体的に活動できる環境が整っており工夫されている。
- ・広大な土地を活用して、設備や遊具、その畑で野菜や植物の観察や体験が出来る事は素晴らしいと思う。
- ・子ども達が自分で考えて日々過ごせていると考えます。
- ・園舎、園庭、プーさんのおうち、子育てガーデン広場などそれぞれの特徴が違う遊び場があることは強みだと思います。
- ・まなびばやコーナー遊びなど、子ども達が自分で考え行動、発言することが出来るような教育・保育がされていると思いました。

・ youtube を見ていると、子育てガーデンで草花など自然とのふれあいが多いのはうれしいことと思った。特に野菜の成長過程を見せられるのは家ではなかなか出来ないものでありがたいと思った。

・ 室内、屋外、プーさんのおうちと沢山の活動場所そしてのびのび学べる環境を確保・準備してくださっていることに感謝しています。

・ 遊びを自分で選べるのが良いと思う。畑もまだまだこれから色々な事が出来そうであるし食育との結びつきも良いと思う。遊べる場所が広い分、各コーナーをまたいだ遊びに気づきにくいかもしれないので(アートコーナーで作って園庭で遊ぶ等)気づける工夫があると助けになるかもしれない。

・ 同じコーナーばかりにしか行かなくなる子があるかもしれないので、何日かにいちど、ふだんと違うコーナーをためし様々な楽しさに気づくきっかけがあっても良いかもしれない。

・ 細かな配慮がされた教具や遊具が随所に見られ、“遊びたい！”とワクワクしている子どもの様子がたくさん見られました。リアルっぽいままごともしそうでした。

・ 戸外遊びは、好きな遊びを楽しんでいる様子がみられた。

⑤その他 認定にこども園に必要なと考えられる評価指導(ヒヤリハット・教職員間のほうれんそう他)

・ 広い畑を利用し多種の野菜栽培の活動を通した食育の取り組みがされていた。

・ ときめき、ひらめきを記入し、情報共有している。

・ 地域と関わり連携されている。

・ 本日は貴重な機会をありがとうございました。

・ 丁寧に案内や説明をして下さったことで東光寺幼稚園さんの事が分かり、貴重な時間となりました。今の子どもたちの成長を考え、工夫されていることが伝わり、勉強になりました。

・ 広々とした場所で長い時間、多くの先生方が子ども達に関わっているのがありがたいです。その分、多くの危険への予測や見守り、申し送りなどが先生方の負担とならずとも伝わるシステムや空気が大切だと思う。れんらくアプリや子育て応援洗濯、登降園システムの改善やアップデート、畑エリアの拡大など、子ども達と保護者達のためにいつも新しい事を取り入れ続けている姿勢が素晴らしいと思う。

・ いつも安心して子どもを預けることが出来ています。

・ 駐車場の車の流れがわかりにくい。そのまま道へ出るのか、参道に出してから行くのか？

・ 園の敷地であれば矢印表示を書いたり、標識があると分かりやすいのでは？と思っています。

・ 先生同士の連携や情報共有のためのノート、子育て相談や苦情などのノートなどたくさんの記録があり、子どもたちにも保護者にも丁寧に向き合っていることが分かりました。

・ 特に日々の各時間帯からの申し送りや貴重な事故事例等につき、PC 等で電子的に記録、観覧が可能になると業務の負担軽減につながるかもしれません。

・ 子ども達に与える、環境と云う点を重視して、職員と共に頑張っていると感じました。

・ 各種取り組みが十分に達成されております。今後もよりよい園運営頑張ってください。

・ 園内の雰囲気や園児達への思いやりがとても良い「気」を生んでいる気がします。

・ 個性をのばす活動の時間、機会を増やしてください。皆と仲良く活動する(社会性の強化)取り組み(教育)が強調されている(良いことです)

・ 今度は、個性の芽生え、才能育成の機会を強化したらいかがですか。例えば、お絵描き、歌、学期遊び、英

語、スポーツ(ボール遊び)等。独りで、いつまでも(1時間、2時間)好きなだけできる機会の提供。

・外国籍の子ども達も多く、入園しているので、他の国の人たちとの意思の疎通ができる教育がなされるので、これからの日本にとってとても大切な良い環境かと思う。

・ヒヤリハットや良かった事などの情報共有なども今後さらにやっていっていただければと思います。

・新しくできた制度等、よく理解して、実行している。

・子ども、保護者の為になる事を重点に園を運営している。

・今後も同様に対応してもらえれば、良好な幼稚園となると思う。